

平成 27 年度 生涯教育研修会開催のお知らせ

－生涯教育研修会に参加して、栄養士・管理栄養士の
ミニмумスタンダードを身に付け、栄養の指導を確立しよう！－

【はじめに】

私たち栄養士・管理栄養士は、科学の進歩と社会の変化に的確に対応するため、常にスキルの向上を図り、専門職としての能力の習熟が求められています。

このため、日本栄養士会は、平成 26 年度より従来の生涯学習からキャリアを支援できる制度とするため、生涯職能開発の考え方を取り入れた生涯教育制度へと移行しました。

生涯教育の目的は、「単位」や「認定」の取得にあるのではなく、栄養士・管理栄養士が専門職として国民のために役立てる能力を身に付けることにあります。

生涯教育では、専門職としての自らの知識・実践的スキルの評価を行い、到達目標を決定して研修計画（P）を作成し、実践（D）、評価（C）、改善・見直し（A）を繰り返すことによりスキルの向上を目指します。

より多くの栄養士・管理栄養士が、生涯教育に参加して PDCA サイクルで研鑽を積み「知識・技術・倫理の面で信頼できる専門職」とあるとの社会的評価を得ることが重要になります。

新しい生涯教育制度の概要については、日本栄養士会ホームページ「JDAMenu」欄の「生涯教育」に新しい制度の説明が記載されているほか、生涯教育（基幹教育）キャリアノート・各種申請様式などをダウンロードすることができます。

平成 26 年度から 28 年度までが新しい制度への移行期間になります。今まで生涯学習を受けて、平成 21 年度以降に修了証明書の交付を受けている方は、基本研修の必須科目 20 単位を修得することにより、新しい生涯教育を修了することができます。申請により修了証明書の交付を受けることができます。修了していない方も、平成 21 年度以降、今までに取得した単位はすべて振り替えることができます。

修了後は、キャリアシートの作成、症例のまとめ、学会活動の記録などを整理し、日本栄養士会が行う認定試験（平成 28 年度から実施予定）を受験して「認定管理栄養士・栄養士」を得ることができます。

千葉県栄養士会は、この制度に沿って、平成 27 年度生涯教育研修会を別紙の日程により 5 日間にわたって開催します。3 年間で基本研修は必須 20 単位を含めて 30 単位が取得できるように、また、より多くの職域に関わる実務研修科目を取り入れ、各職域事業部の生涯教育委員の意見などを基に日程を作成しています。

基本研修は、栄養士・管理栄養士が専門職として「栄養の指導」を行うにあたっての基本的な知識・実践的スキル（ミニмумスタンダード）を学ぶものです。

今まで生涯学習を受講されていた方、職域事業部の役員の方、新たに栄養士業務に就いた方、日常の業務で栄養の指導や食育などを行っている方、専門職として最新の知識・技術を学びたい方はぜひとも受講くださるようお願いします。

【目的】

栄養士・管理栄養士が専門職として PDCA サイクルで研鑽を積み、栄養の指導を確立し、知識・技術・倫理の面で信頼できる専門職であるとの社会的評価を得ることができるようになる機会とします。

【研修内容とコースの流れ】

参加対象 (公社) 日本栄養士会会員および栄養士・管理栄養士
学習期間 概ね 5 年程度
取得単位数 60 単位 (臨床栄養分野は 70 単位)
(基本研修 30 単位、うち必須科目 20 単位。
実務研修 30 単位。臨床栄養分野は 40 単位)
年間取得単位数 1 年間に 12~15 単位程度の取得を目標とします。
参加の方法 (公社) 千葉県栄養士会から「生涯教育(基幹教育)キャリアノート」
を購入するか、または、各自で(公社) 日本栄養士会のホームページ
からダウンロードしてご用意ください。

【受講科目の選択と申し込み】

研修日程に示される科目の中から、総会時の栄養士・管理栄養士研修会(特別講演)や職域事業部の研修会などでの取得も含めて、5年間で60単位を取得して修了できるよう科目を選定し申込を行ってください。

平成21年度以降の生涯学習の修了書を持っている方は、必須科目と自分の受講したい科目を選択してください。

生涯学習の修了書を持っていない方は、今までに取得した単位は生涯教育の単位に読み替えることができます。基本研修の必須科目20単位を取得し、これまでに生涯学習で取得した単位を基本研修の必須を除く単位、及び実務研修の単位に移行できますが、どの単位に該当するかは各自で判断してください。不明な時は、事務局にお問い合わせください。

基本研修科目のほかに、平成27年度の日程にある実務研修科目は、各職域に共通の科目を組み入れてあります。基本研修科目ともどもぜひ受講してください。

必須科目は、3年間で20単位取得できるように計画します。

日本栄養士会や都道府県栄養士会のホームページなどを参考にして、これらを受講して自分に必要な単位を取得することもできます。

栄養士会以外の他団体研修会受講の単位認定は、5(臨床栄養分野は10)単位を上限に行います。

事前に本会や日本栄養士会、都道府県栄養士会が承認した他団体による研修会を受講した際の単位を認めます。研修会で発行された受講証明書を添えて本会事務局宛に申請してください。

学会への参加や発表などは、認定管理栄養士・栄養士試験を受験する際に必要になりますので、参加証(原本)や発表した講演用旨のコピーなどは大切に保管しておいてください。

【研修会の申し込み方法】

- ・受講資格 (公社) 日本栄養士会会員および栄養士・管理栄養士
- ・日程および内容 別項のとおり
- ・会場 千葉市文化センター 5階セミナー室
千葉市中央区中央 2-5-1 Tel 043-224-8211
(第1日目の6/13のみ、千葉商工会議所第1ホール)
- ・受講料
受講料 講義 1単位 会員 1,000円 会員外 2,000円
演習 1単位 会員 2,000円 会員外 4,000円
資料代 1,000円 (受講単位数に関わらず同額) 会員外 1,000円
キャリアノート代 1,000円
- ・申込み (受講料は振込みでお願いします)
期間 平成27年5月1日(金)～5月22日(金)まで(厳守)
要領 別紙申込書に必要事項を記入し、受講料の振り込み受領書(ご利用明細書)のコピーと併せて、ファックスでお申し込みください。
郵送の場合は、控えを残してから送付してください。封筒の表に「生涯教育研修会申込み」と朱書きしてください。
※ 申込み受付および領収書の返送は致しませんので、申込書と振込領収書は研修会終了まで大切に保管してください。
- ・申込先・問合せ 〒264-0036 千葉市若葉区殿台町122
公益社団法人千葉県栄養士会
Tel 043-256-1117 Fax 043-256-1804
平日の午前10時から午後4時
- ・受講料振込先
郵便局 口座番号 00180-0-576091
口座名称 公益社団法人千葉県栄養士会学術部

【受講にあたって】

1. 会場(千葉市文化センター等)へは、公共交通機関をご利用ください。
2. 会場使用の注意事項
 - ・会場への入室開始は、午前9時からとなります。早く来ても入室できません。
 - ・会場での飲食は、昼食休憩時間内のみとなります。
 - ・お弁当やお茶などの容器は各自の持ち帰りになりますのでよろしくお願ひします。
3. 研修中の遅刻・早退は、単位の認定はできませんのでご了承ください。